

成長ホルモン治療に関係する諸因子に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成29年8月25日 ～ 平成 39 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

成長科学協会のデータベースを用いた成長ホルモン治療に関係する諸因子についての研究

〔研究目的〕

この研究は、日本最大の成長ホルモン治療のデータベースである成長科学協会に存在する連結不可能匿名化されたデータを用いて、日本における成長ホルモン治療についての、動向や治療効果、その背景を明らかにすることを目的としています。

〔研究意義〕

この研究により、成長ホルモン治療の実態が分かるだけでなく、その解析結果は、今後成長ホルモン治療を行う人にとって非常に有益な情報になります。

〔対象・研究方法〕

全国の成長ホルモン分泌不全性低身長症、ターナー症候群、SGA 性低身長症、プラダーウィリー症候群で成長ホルモン治療判定目的に成長科学協会に申請された1年あたり700人の中から、申請時にデータの二次利用に同意された方を対象としています。成長科学協会から、個人を特定できないようにしたデータを取得して、成長ホルモン治療に関係する諸因子について記述的な解析を行います。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部小児科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

成長科学協会から受け取った個人を特定できないデータは、当研究室において厳重に保管します。個人を特定できないデータのため、同意を取り消すことや個人の結果をお伝えすることはできません。

〔その他〕

今回の研究に必要な費用を、研究対象者に負担を求めることはありません。また謝礼もありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：帝京大学医学部小児科学講座 講師 磯島 豪

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211 (代表) [内線 16519]